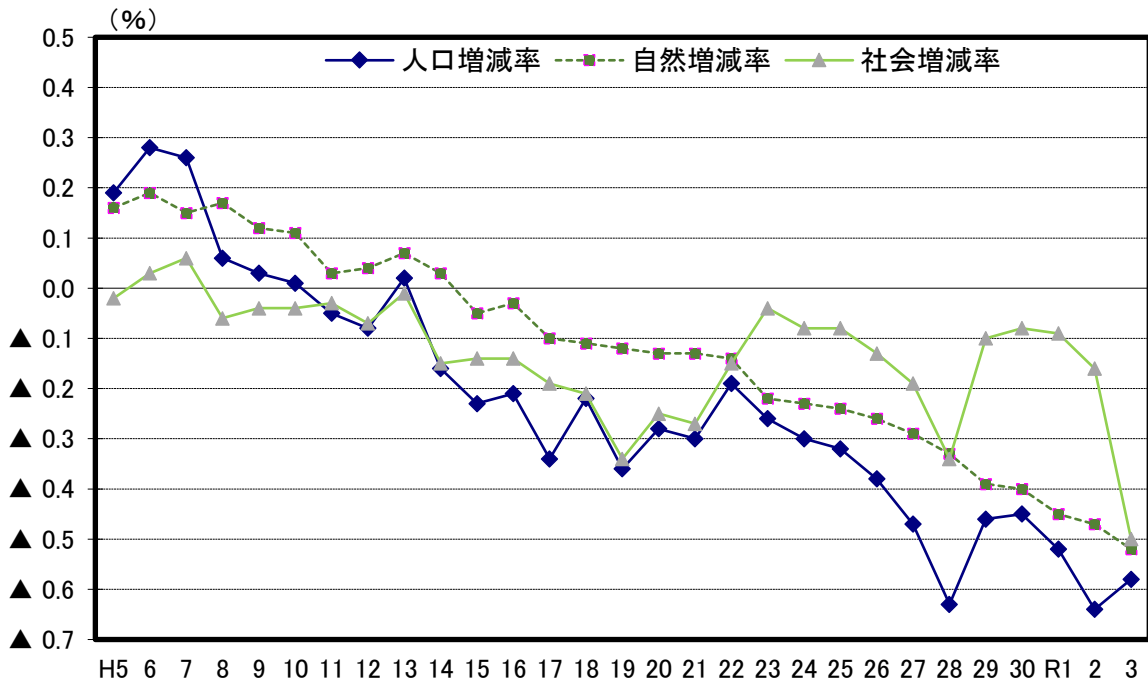


熊本県の人口増減率の推移



解 説

【概要】

毎年の人口推計年報で人口増減率の推移をみると、平成14年以降マイナスとなっており、自然増減率が平成15年以降マイナス、社会増減率は平成8年以降マイナスとなっている。

また、令和3年は人口増減率が▲0.58%、自然増減率が▲0.52%、社会増減率が▲0.5%となった。

県庁所在地である熊本市への人口集中度率は42.7%と、全国平均(26.9%)を大きく上回っている。

○人口増減率

$\text{人口増減率} = \frac{\text{人口増減数}}{\text{期首人口}} \times 1,000$

○千分率 (‰ : パーミル)

全体の合計を1,000とし、その1,000分の1を単位として表す比率。

○自然増減率

$\text{自然増減率} = \frac{\text{自然増減数}}{\text{期首人口}} \times 1,000$

○自然増減数

$\text{自然増減数} = \text{出生児数} - \text{死亡者数}$

○社会増減率

$\text{社会増減率} = \frac{\text{社会増減数}}{\text{期首人口}} \times 1,000$

○社会増減数

$\text{社会増減数} = \text{入国者数} - \text{出国者数} + \text{都道府県(市町村)間転入者数} - \text{都道府県(市町村)間転出者数}$

○期首人口

ここでは各年10月1日現在の人口を期首としている。

○都道府県庁所在地への人口集中度

$\text{都道府県庁所在地への人口集中度} = \frac{\text{都道府県庁所在市人口(東京都では新宿区)}}{\text{都道府県人口}} \times 100$

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3 「人口推計年報」 総務省統計局	令和2年10月～令和3年9月	毎年
*4 「人口推計年報」 総務省統計局及び	令和3年10月1日	毎年
「各都道府県庁所在地の推計人口(年報・月報)」 各都道府県統計主管課	令和3年10月1日	(毎年・毎月)